

# PRESS



## プレスリリース 水中騒音軽減システム 『ビッグ・バブル・カーテン』導入の 協業検討に向けた覚書を締結

深田サルベージ建設株式会社（代表取締役社長: 中尾 準男、本社：大阪府大阪市、以下「当社」）は、この度、Hydrotechnik Offshore GmbH（Managing Director : Jonathan Schmidt、本社：Lubeck、Germany、以下「HTO社」）と日本国内への水中騒音軽減システム“ビッグ・バブル・カーテン「以下BBC」”導入における協業について覚書を締結いたしましたのでお知らせいたします。



< 洋上風力発電設備建設と“ビッグ・バブル・カーテン”のイメージ図 >



今後加速していく洋上での風力発電設備建設に向け、海洋環境における人為的騒音対策は重要な課題であり、今日では様々な国で規制当局の注目を集めています。海洋建設工事で発生する騒音は、海洋生物に影響を及ぼすと考えられており、これを軽減するためにBBCが開発されました。

BBCは、圧縮空気を利用した水中騒音軽減システムで、これにより水中騒音を最大95%低減することが可能です。海外では、主に沖合での杭打ち作業や弾薬爆発時の騒音対策に用いられています。HTO社のBBCは世界各地3,000箇所以上で導入・運用されており、“「State of the Art」（最先端技術）”と評され、水中騒音軽減システムにおいて世界のトップランナーとして広く認知されています。

当社は、海洋建設工事時に発生する水中騒音軽減のためのオペレーションをHTO社と協力して進め、今後海洋建設が増大し日本市場での需要拡大に備え、水中騒音対策でBBCを使用した海洋生態系の保全に貢献してまいります。